

日本色彩学会第54回全国大会[東京]'23ご案内(第4報)

第54回全国大会実行委員長 栗野 由美(東京造形大学)

日本色彩学会第54回全国大会を、2023年(令和5年)6月24日(土)、25日(日)に東京造形大学で開催いたします。

会場では口頭・ポスターでの研究発表、カラーデザイン作品発表、研究会による企画展示、企業展示、会場での交流会も予定しております。招待講演も2件予定しています。1件目は、色光の投影によりものの表面にイリュージョンを演出するプロジェクションマッピングについて岩井大輔氏(大阪大学大学院基礎工学研究科 准教授)に、2件目は、彩色された表面の内側からの照明により色彩演出された造形物を動かして鑑賞者との臨場感ある関係を生み出す「ねぶた」について千葉作龍氏(第五代ねぶた名人)にお話をいただきます。招待講演のみの聴講参加も可能となりました。

また、会場隣接の東京造形大学附属美術館では企画展「いところ ～科学と美学が会える色彩学のありか」(2023年6月1日～7月4日)が開催中です。小町谷朝生先生(名誉会員)が保管されていた色彩教育の成果物と、若き表現者たちの色材、可視域、知覚をめぐる問いを照り返す科学と美学のありようをぜひともご体感ください。全国大会の2日間は夜間、日曜も開館しております。交流会前に開催される「Alive Painting」パフォーマンス(中山晃子氏)は、色彩学の途につく人誰しも一度は感じたであろう色彩へのsense of wonderを思い起こさせることでしょう。

会場を出れば夏至を過ぎた里山の夕暮れ、宵の帳を迎える木立から届くサウンドスケープもご堪能ください。八王子市観光コンベンション協会の協賛により、会場参加の方にはコンgresバッグ+クリアファイルを差し上げます。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

※ハイブリッド開催を予定しておりますが、今後、新型コロナウイルスの状況を鑑みて、WEB会議システムによるオンライン開催に変更する可能性もあります。



■開催概要

大会に関する最新情報は、学会ホームページの大会専用サイトにてお知らせして参ります。以下のURLにて最新情報をご確認ください。

大会HP <https://www.color-science.jp/zenkoku2023/index.html>

会 期: 2023年(令和5年)6月24日(土)・25日(日)

開催形式: 現地開催としますが、オンライン参加も可能です。

会 場: 〈現地参加〉東京造形大学

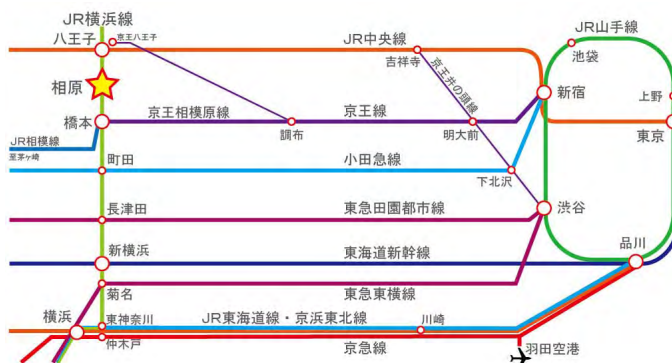
〒192-0992 東京都八王子市宇津貫町 1556

アクセス

JR横浜線「相原」下車、駅前ロータリーより無料スクールバス乗車(約5分)

※全国大会両日は色彩学会特別ダイヤで運行します。大会HPでご案内します。

<https://www.zokei.ac.jp/university/access/>



1. JR 横浜線 相原駅(東口)下車, スクールバス(無料)5分, または徒歩約15分

2. JR 横浜線 相原駅までの各主要駅からの交通

*新宿駅より

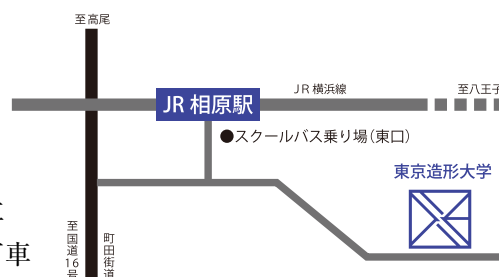
JR 中央線利用: 八王子駅で JR 横浜線乗り換え, 相原駅下車

京王線利用: 橋本駅で JR 横浜線「八王子」行乗り換え, 相原駅下車

小田急線利用: 町田駅で JR 横浜線「八王子」行乗り換え, 相原駅下車

*横浜駅より

J R 横浜線利用: 「八王子」行を利用し, 相原駅下車



〈オンライン参加〉

参加者限定サイトから, Web 会議システム Zoom を利用

※お申し込みの方へ個別にお知らせします。

■参加費

- ①参加費支払い, ②参加登録の2つを必ず行ってください。①②の両方で手続き完了となります。
- 交流会(飲食を含む)に参加する方は, 別途, 交流会費をお支払いください。

①参加費支払い(交流会費のお支払いはこちらからになります)

	会員種別	参加費(前納参加費)	交流会費
登壇者 聴講者 (非登壇者)	正会員・賛助会員	7,000 円 (6,000 円)	4,000 円
	学生会員	4,000 円 (3,000 円)	3,000 円
	非会員(一般)	10,000 円 (8,000 円)	4,000 円
	非会員(学生)	5,000 円 (4,000 円)	3,000 円
納付期限		5月24日(登壇者) 6月18日(聴講者)	6月18日

※名誉会員は大会にご招待いたします。交流会ご参加のみ交流会費を申し受けます。

※総会・式典のみへ参加される場合は, 参加費は不要です。

支払方法: 以下の方法にてお支払いください。

(a) クレジットカード (PayPal) でのお支払い

下記の URL から支払いサイトへアクセスできます。

参加費: <https://www.color-science.jp/formmail/zenkokutaikai2023sankahi.html>

交流会費: <https://www.color-science.jp/formmail/kouryukaihi2023.html>

(b) ゆうちょ銀行でのお支払い

銀行備え付けの払込取扱票をご利用ください。

口座番号: 00170-5-791517 加入者名: (一社) 日本色彩学会全国大会

通信欄に「全国大会参加費」と必ずお書きください。

交流会にも参加される方は「交流会費」も一緒に書いて, 合計金額をお支払いください。

振込手数料は各自でご負担ください。原則として, 送金後の取り消し等による返金には応じかねます。

②参加登録

下記の URL から参加登録フォームにアクセスし, 必要事項を入力してください。

<https://forms.gle/WxwjVom7283TnbYR8>

③招待講演のみの聴講(オンライン限定)

聴講費は講演1件につき1,000円(会員・非会員共通)です。2件とも聴講する場合は2,000円になります。

下記の URL からクレジットカード (PayPal) にてお支払いください(納付期限6月18日)。

<https://www.color-science.jp/formmail/zenkokutaikai2023chokohi.html>

④24日, 25日ともお弁当をご用意します(1,000円/食)。

下記の URL からクレジットカード (PayPal) にてお支払いください(納付期限6月18日)。

<https://www.color-science.jp/formmail/zenkokutaikai2023lunch.html>

当日, 入場受付時にて引換券を手渡します。

昼食時間帯に会場前にて引き換えいたします。

■開催行事

- ・ 総会 (24 日), 式典 (25 日)
- ・ 招待講演 (24 日)
- ・ 一般発表: 研究発表, カラーデザイン作品発表 (発表形式: 口頭又はポスター)
- ・ 併設行事: 研究会展示 + ワークショップ, 企業展示, 交流会 (24 日夜)

■招待講演

日 時: 2023 年 6 月 24 日 (土) 16:00-18:00

場 所: 4-A (現地参加), zoom (オンライン参加)

招待講演 1 「プロジェクションマッピングによる色彩の再現および制御」

岩井大輔氏 (大阪大学大学院基礎工学研究科准教授)

講演概要

プロジェクタから身の回りの実物に映像を投射して, その色彩や質感までも操作するプロジェクションマッピングは, 現在, エンターテインメントや広告の分野での利用が進んでおり, さらに, 医療・教育・工業設計・遠隔対話等の広範な産業への展開が期待されている. 一方, プロジェクタは平面白色の理想的なスクリーンへの投影を前提に設計されており, 一般的な実物の色彩を制御することは想定されていない. 例えば, 非平面物体への投影では焦点ぼけにより, 空間的に細かな色彩制御が不可能となる. 本講演では, 実世界のさまざまな外乱により生じる画質劣化を克服し, 所望の色彩を実物上で忠実に再現するための技術についてご紹介する.

講師プロフィール

2003 年大阪大学基礎工学部システム科学科卒業. 2005 年同大学院基礎工学研究科博士前期課程修了. 2006 ~ 2008 年日本学術振興会特別研究員. 2007 年同大学院博士後期課程修了. 博士 (工学). 2008 年同大学院助教. 2011 年同大学院講師. 2013 年同大学院准教授. この間, 2007 ~ 2008 年ドイツ・バウハウス大学客員研究員, 2011 年スイス・ETH 客員研究員. パーチャルリアリティ, 複合現実感, 質感科学の研究に従事.



「通常のプロジェクションマッピング」
・・・遮蔽により影が発生する



「影なしプロジェクションマッピング」(提案手法)
・・・影の発生を抑制できる

招待講演 2 「ねぶた文化を紡ぐ〜日本の火祭り・青森ねぶた祭の現場から」

千葉作龍氏 (第五代ねぶた名人)

講演概要

青森ねぶたは木材を骨格として人物や動物が 2 ~ 3mm の針金で造型されている. その外側は光を通す和紙で貼りめぐらされ, 内部には二千個程の LED 電球が設置されており, その電力量は約二万ワットを超える. 彩色には墨・染料・顔料などの塗料が使用されており, 色によって濃度の割合も違い, 又, 強力な光量と LED の色温度により色の出方が異なる. 今回は色彩表現の百年間の変遷と特殊性をテーマに検証する.

講師プロフィール

青森ねぶた第五代名人ねぶた師 (2012 年認定). 10 歳頃から父・千葉作太郎のねぶた制作を手伝い, 20 歳 (1967) で大型ねぶた師としてデビュー. 23 歳で奨励賞 (1970), 26 歳で田村磨賞 (最高賞, 現・ねぶた大賞) 最年少受賞. 青森ねぶた祭り以外にも 1975 年以降, 国内遠征 14 回, 1976 年から海外遠征 6 回の出品派遣. 青森ねぶた運行団体協議会制作委員長 (1992 ~ 2019) として制作者をまとめ, 大型ねぶた制作環境向上, 「ねぶたの家ワ・ラッセ」におけるねぶた展示にも尽力するなど, 後進の育成, 祭の継承と興隆に貢献した. 2016 年に前人未到の 50 年連続制作に至り, 2022 年に引退を表明するまでに 156 台のねぶたを制作した. 田村磨賞 (現・ねぶた大賞) 通算 11 回受賞は歴代 2 位.



■色彩教材研究会ワークショップ

「色独楽で遊ぶ - 回転混色の研究史と新たな色彩教育の可能性」

日 時：2023年6月24日(土)、25日(日)

場 所：2-203

※参加方法、時間帯は大会HPでご案内します。



提供：エクハルト・ベンディン
(ドレスデン大学講師)

■企業展示

日 時：2023年6月24日(土)、25日(日) 9:40-15:45

場 所：2-204

〈出展企業〉株式会社NAMOTO

コニカミノルタジャパン株式会社

日本色研事業株式会社

DIC カラーデザイン株式会社

日本電色工業株式会社

日本シノプシス合同会社

■交流会

交流会は24日(土) 18:40より食堂(10号館1階)で開催します。

■昼食

大会会場内休憩室(2-205)、もしくはキャンパス内屋外ベンチ、食堂(10号館)にてご飲食ください。

食堂・学内コンビニは休業です。飲料・菓子類の自販機はあります。

■その他

東京造形大学附属美術館(会場隣接)のご案内

企画展「いろとところ ～科学と美学が会う色彩学のありか」

2023年6月24日(土) 10:00-20:00

25日(日) 10:00-18:00(入館は閉館30分前まで)

関連イベント：「Alive Painting」(中山晃子)

2023年6月24日(土) 18:15-18:45

(交流会参加者は18:40までとなります)

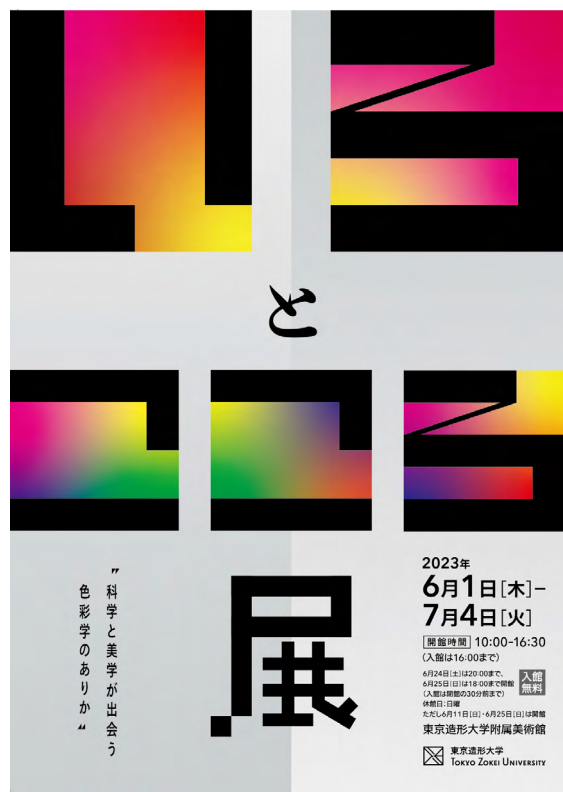
会場：ZOKEI ギャラリー

入場無料

<https://www.zokei.ac.jp/museum/about/>

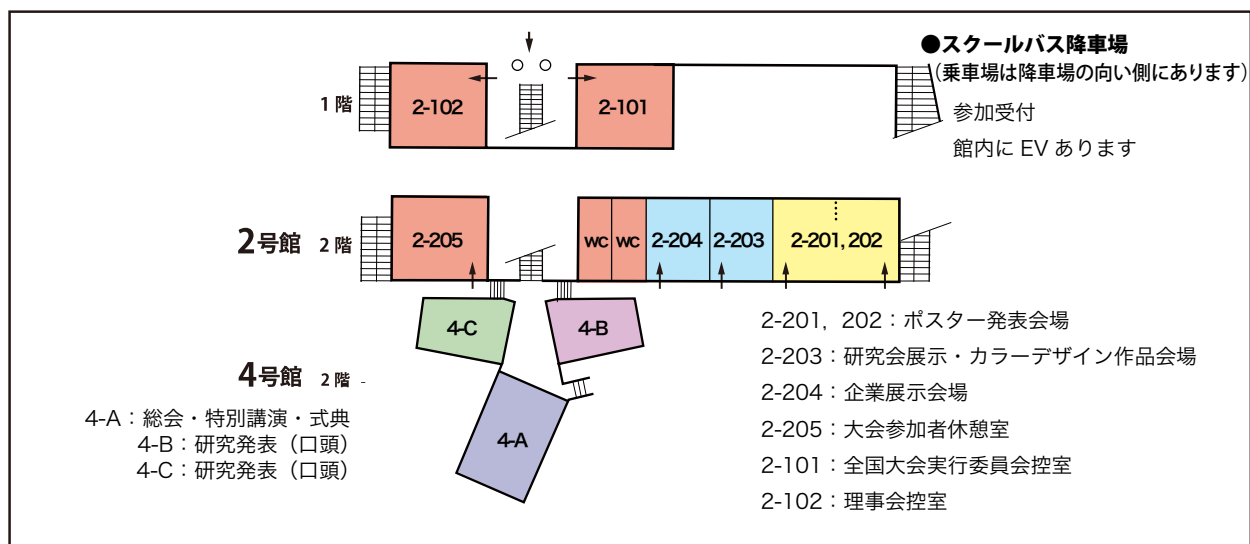
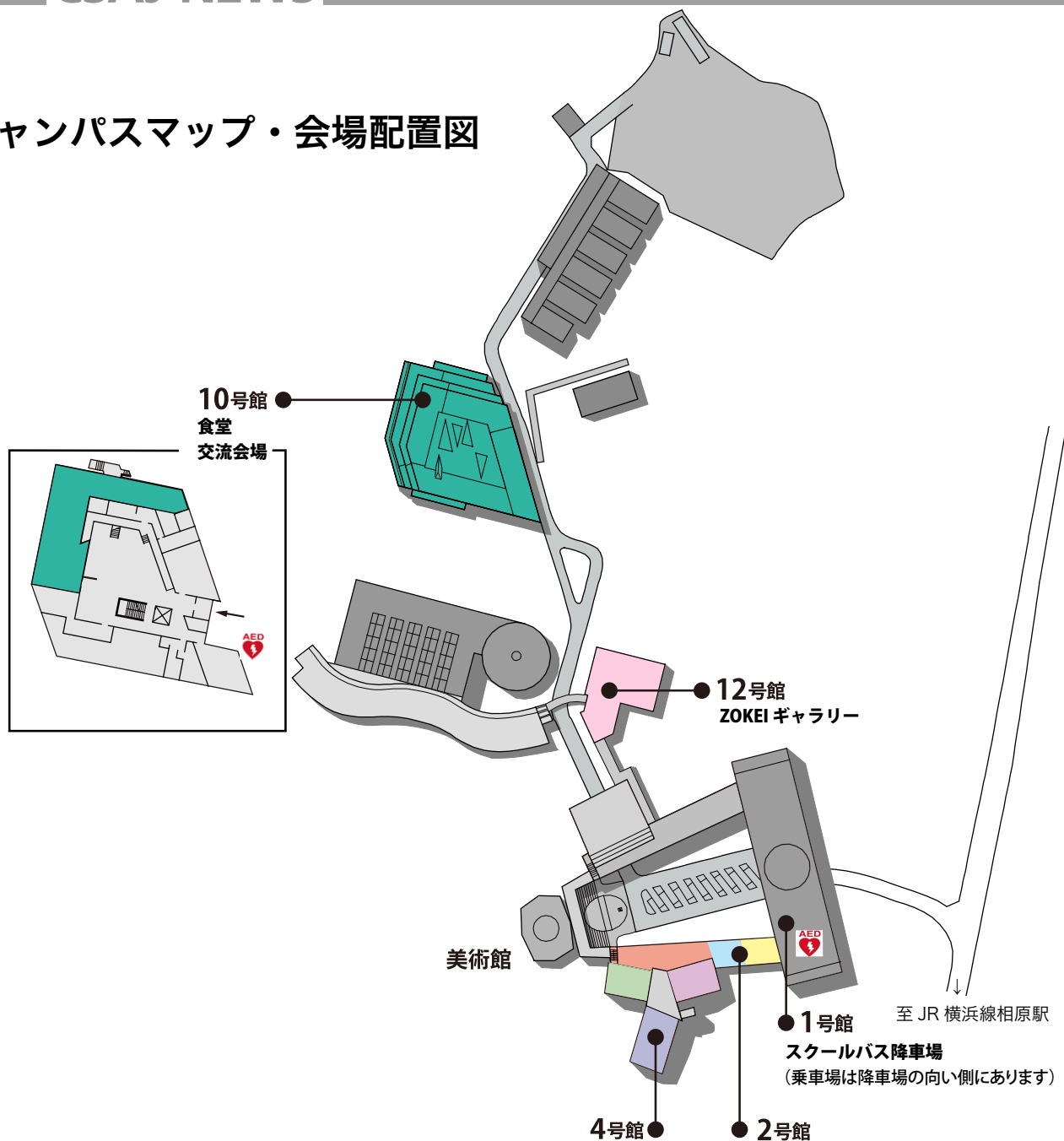


Alive Painting：中山晃子氏



「いろとところ」展ポスター

キャンパスマップ・会場配置図



6月24日(土) 日本色彩学会第54回全国大会タイムテーブル

開始	終了	S会場 (2階4-A) 全体行事	A会場 (2階4-B) 口頭発表／ ポスターショートプレゼンテーション	B会場 (2階4-C) 口頭発表	ポスター会場 (2階2-201, 202)	研究会展示 カラーデザイン作品会場 (2階2-203) 企業展示会場 (2階2-204)
		受付開始 9:10～				
9:40	10:40	総会 9:40～10:40			ポスター展示	企業展示／ 研究会展示 カラーデザイン作品展示
10:40		開会挨拶				
11:00	12:00		1A 色と質感認知 11:00～12:00 4件	1B 印象と嗜好 11:00～12:00 4件		
12:00	13:00					
13:00	13:30		ポスターショートプレゼンテーション P-奇数番号の8件 13:00～13:30			
13:30	14:30				Pポスター発表 P-奇数番号の8件 13:30～14:30	
14:30	15:30 15:45		2A 肌と顔と服飾 14:30～15:30 4件	2B 環境と建築 14:30～15:45 5件	ポスター展示	
16:00	18:00	招待講演 2件 1.「プロジェクションマッピングによる色彩の再現および制御」 2.「ねぶた文化を紡ぐ～日本の火祭り・青森ねぶた祭の現場から」 16:00～18:00				
18:15	18:40	投影映像パフォーマンス 「Alive Painting」 @ZOKEI Gallery				
18:40	20:10	交流会 @10号館食堂 受付 18:30～ 開始 18:40				

6月25日(日)

開始	終了	S会場 (2階4-A)	A会場 (2階4-B) 口頭発表／ ポスターショートプレゼンテーション	B会場 (2階4-C) 口頭発表	ポスター会場 (2階2-201, 202)	研究会展示 カラーデザイン作品会場 (2階2-203) 企業展示会場 (2階2-204)
9:30	10:45		3A 測色と色彩情報 9:30～10:45 5件	3B 多感覚知覚と描画 9:30～10:45 5件	ポスター展示	企業展示／ 研究会展示 カラーデザイン作品展示
10:55	12:10 12:25		4A 色覚の多様性 10:55～12:10 5件	4B 国際セッション 10:55～12:25 6件		
12:25	13:30					
13:30	14:00		ポスターショートプレゼンテーション P-偶数番号の8件 13:30～14:00			
14:00	15:00				Pポスター発表 P-偶数番号の8件 14:00～15:00	
15:00	15:45 16:00		5A 色彩文化 15:00～16:00 4件	5B 色彩教育 15:00～15:45 3件	ポスター展示	
16:10	17:10	式典 16:10～17:10				

6月24日(土) A会場(2階4-B)

口頭発表1A：色と質感認知 11：00～12：00		
1A-1	周辺環境の色構成が彩度順応効果に与える影響	三浦伊織(千葉大学), 佐藤弘美, 溝上陽子
1A-2	彩度が空間の明るさ感に与える影響	戴 佳怡(立命館大学大学院情報理工学研究科), 篠田博之
1A-3	自然材質の代表色の知覚とそのメカニズム	張 嬌(東京大学大学院総合文化研究科), 本吉 勇
1A-4	観察対象の傾け操作を伴う状況下での照明環境と質感認知	石田泰一郎(京都大学大学院工学研究科), 河野賢太郎

ポスターショートプレゼンテーション 13：00～13：30

P-1	選択手法を用いた等色関数測定効率化についての検討	奥田亮人(山形大学大学院理工学研究科), 神村友規, 川島祐貴, 大久保和明, 山内泰樹
P-3	名古屋コーチンの卵殻色の適合性可視化システムの試作	長屋匠馬(名城大学大学院), 山下遼真, 赤尾美佳, 宮川博充, 中村明弘, 塚田敏彦, 川澄未来子
P-5	服選択における色嗜好と性格特性の関係(2) - 選択色のイメージに基づく分析 -	中村信次(日本福祉大学)
P-7	配色嗜好における性差・年齢差・時代差の検討	稲葉 隆(日本カラーデザイン研究所)
P-9	SD法による地域景観の印象構造分析と季節要因の影響の検討	山下遼真(名城大学大学院), 長屋匠馬, 羽成隆司, 川澄未来子
P-11	素数と色彩調和論(5)	太田 哲(洋画家)
P-13	Comparison of Roof Architectural Colors between Shenyang Palace Museum and Beijing Palace Museum	Li Sijia (Renmin University of China), Zheng Xiaohong
P-15	色彩による詩歌情緒の視覚表現 - 古今和歌集にみる「もののあわれ」をめぐる	李馨瑤(東京造形大学), 栗野由美

口頭発表2A：肌と顔と服飾 14：30～15：30

2A-1	衣服における上衣と下衣の明度による対比印象度の定量化と感性評価への影響	村上史帆(宇都宮大学工学部基盤工学科), 石川智治, 奥田紫乃, 阿山みよし
2A-2	オンライン会議における照明と顔印象の関係：静止画と動画の比較	岩崎拓真(千葉大学), 佐藤弘美, 溝上陽子
2A-3	色彩学で定義する日本人女性の肌のくすみと年代別の特徴	スラニ アリフ ミーム(株式会社資生堂みらい開発研究所), 菊地久美子, 飯野雅人, 白杉 豊, 蘇木明日香, 藤村貴子, 長谷川聖高, 柴田貴子
2A-4	肌の色の見えの変化と衣服の色による感情効果に関する研究	山本早里(筑波大学), ZHOU CHEN, 重松政秀

6月24日(土) B会場(2階4-C)

口頭発表1B：印象と嗜好 11：00～12：00

1B-1	図形の形状が色彩の印象に与える影響	浅野 晃(関西大学), 小倉元喜, 浅野(村木)千恵
1B-2	コーヒーカップの色が消費者の心理に及ぼす影響 ～パール, ライト, ビビット, ダル, ディープ, ダークトーンおよび無彩色について～	富田圭子(近畿大学), 百瀬 仁, 篠田理恵, 内田 和, 河浦萌海, 田中里枝, 橋本京佳, 安岡美穂
1B-3	商品袋における背景色が見た目の印象に及ぼす影響	中村彩乃(静岡理工科大学), 櫻井将人
1B-4	色彩嗜好の地域差について-国内11エリアの比較	名取和幸(一般財団法人日本色彩研究所), 江森敏夫

口頭発表2B：環境と建築 14：30～15：45

2B-1	色彩の感情効果に基づくカーカルチャーパークのカラープランニングに関する研究	鄭 曉紅(中国人民大学)
2B-2	地域の魅力を色から考える教育への取り組み	杉山朗子(日本カラーデザイン研究所)
2B-3	建築評論にあらわれる色彩表現に関する一考察	萩原京子(サンスター技研株式会社)
2B-4	屋外広告物の色彩ガイドラインの導入による都市景観の形成シミュレーションとその視覚印象評価	長谷川千晴(京都大学大学院工学研究科建築学専攻), 石田泰一郎
2B-5	カラーマーケティングとまちづくりについての一考察	伊藤 幸(有限会社藤寿建築設計事務所)

招待講演 S会場(2階4-A) 6月24日(土) 16:00~18:00

招待講演1「プロジェクションマッピングによる色彩の再現および制御」

岩井大輔氏 (大阪大学大学院基礎工学研究科准教授)

招待講演2「ねぶた文化を紡ぐ〜日本の火祭り・青森ねぶた祭の現場から」

千葉作龍氏 (第五代ねぶた名人)

6月25日(日) A会場(2階4-B)

口頭発表3A: 測色と色彩情報 9:30~10:45

3A-1	3層ニューラルネットワークを用いたRGB-L*a*b*表色系変換の光源スペクトルによる変換精度の影響	宮澤魁杜(新潟大学), 大河正志
3A-2	緑視率調査を目的としたMask R-CNNを用いた画像における草木領域範囲測定の提案	土居元紀(大阪電気通信大学), 川極 恋, 西省吾, 来海 暁
3A-3	絵画画像の構図を考慮した微細色面の再構成に基づく階段関数系による色彩分析の試行	室屋泰三(国立新美術館)
3A-4	差分進化法を用いたデジタルカメラ分光感度推定	佐田元輝(立命館大学大学院情報理工学研究科), 篠田博之
3A-5	自然画像における色彩の稀有性と抽象画の色彩選好の関係	花田郁斗(東京工業大学), 永井岳大

口頭発表4A: 色覚の多様性 10:55~12:10

4A-1	Cone Contrast Test-HDの検査性能と年齢による影響	飯塚達也(北里大学大学院医療系研究科医学専攻), 川守田拓志, 半田知也, 石川 均
4A-2	異常3色覚のオブザーバーメタメリズムを考慮した測色の色再現における狭帯域原色の波長の検討	井下大樹(九州大学大学院芸術工学府), 村谷つかさ, 須長正治
4A-3	多様な色覚特性間の色コミュニケーションにおける固有名詞を用いた色名表現の有効性	中谷圭杜(九州大学大学院芸術工学府), 井下大樹, 村谷つかさ, 市原恭代, 須長正治
4A-4	肌の色弁別における色覚多様性の影響	黒澤 駿(千葉大学), 佐藤弘美, 溝上陽子
4A-5	創造産業における創作活動と「色覚異常」であること: アーティストやデザイナーへのインタビュー調査	村谷つかさ(筑紫女学園大学), 谷口由乃佳, 市原恭代, 須長正治

ポスターショートプレゼンテーション 13:30~14:00

P-2	照明光の分光分布の違いによるBezold-Brücke効果の検討	田所直人(山形大学大学院理工学研究科), 川島祐貴, 山内泰樹
P-4	布地の色の見えと質感印象に対する光源の方向の影響	何 水蘭(東北生活文化大学)
P-6	色彩調和論構築のためのディープラーニングの適用の試み(4)-面積比との関係-	加藤千穂(椙山女学園大学), 浅井 徹, 山縣亮介, 石原久代
P-8	水彩効果を用いた輪郭色の明るさコントラストが白色知覚に与える影響	井澤尚子(東京家政学院大学/山形大学大学院理工学研究科), 渡部 信, 山内泰樹
P-10	服飾系大学で学ぶ学生の色嗜好について-クラウド型教育支援サービスmanabaに投稿された学生投稿画像とインスタグラマーが投稿する画像を比較して-	水越 綾(杉野服飾大学)
P-12	Research on Color Application in Chinese Tibetan Clothing	Sun Haoying (Renmin University of China), Zheng Xiaohong
P-14	The difference of "yellow" in Chinese and Western costume culture	Zhao Congcong (Renmin University of China), Zheng Xiaohong
P-16	青森ねぶたVR〜内照式着彩和紙彫刻CGの色彩表現について	栗野由美(東京造形大学) じゃわめぐ! 青森ねぶたVRプロジェクト (風間 隆, 込宮正宏, 周 沛彦, 田中亜里沙)

口頭発表5A: 色彩文化 15:00~16:00

5A-1	現代日本に伝わる精進料理の美的特徴-SDGsの視点から-	吉村耕治(関西外国語大学短期大学部名誉教授), 山田有子
5A-2	日本の色彩文化の近代化と東洋・和	國本学史(慶應義塾大学, 埼玉大学, 黄岡師範学院)
5A-3	赤をめぐる色彩文化-国際調査による比較	日高杏子(芝浦工業大学), 小野直紀
5A-4	大学における色彩に関する知的財産戦略の実践的研究-かごまの色®を事例として-	牧野暁世(東海学園大学), 村上加奈子

6月25日(日) B会場(2階4-C)

口頭発表3B：多感覚知覚と描画 9:30~10:45

3B-1	左右のOFC反応に着目した色彩照明と香りの調和の解析	大場俊範(千葉大学), 田中 緑, 堀内隆彦
3B-2	通常発話の声質から想起される色と音響特徴量の関連性	牛嶋淳水(九州工業大学), 吉田 香
3B-3	模型用水性アクリル塗料の色彩設計 - レンブラント「夜警」を応用した塗料の選択 -	関 天嘉(芝浦工業大学大学院), 竹林蒼一郎, 日高杏子
3B-4	塗り絵への着色がもたらす感情への影響 - 寒暖色の違い	昆野照美(北海道大学), 川端康弘
3B-5	コロナ禍前後のワクワク感の色彩描画表現に関する比較研究	斐 湖珠(清泉女学院大学)

口頭発表4B：国際セッション 10:55~12:25

4B-1	Examining the device dependency of simultaneous color contrast: A comparison of paper and display	Janejira Mepean (Color Technology and Design, Mass Communication Technology, RMUTT, Thailand), Chanprapha Phuangsuwan, Mitsuo Ikeda
4B-2	Demonstration of simultaneous color contrast on veins	Chanprapha Phuangsuwan (Color Research Center, RMUTT, Thailand), Mitsuo Ikeda, Janejira Mepean
4B-3	The color constancy index of the perceptual color space of Thai and Japanese under LEDs	Phubet Chitapanya (Color Research Center, RMUTT, Thailand), Chanprapha Phuangsuwan, Mitsuo Ikeda, Yasuki Yamauchi
4B-4	Corresponding color appearance of lipstick for the online shopping	Kitirochana Rattanakasamsuk (Color Research Center, RMUTT, Thailand), Chanprapha Phuangsuwan, Mitsuo Ikeda, Uravis Tangkijviwat, Chanida Saksirikosol, Akaradet Tongsaewang, Natchaphak Meeusah, Hiroyuki Shinoda, Yuhang Zhang, Janejira Mepean
4B-5	Colors Impacting University Students' Performance	Mahshid Baniani (Mejiro University)
4B-6	Effects of colour on facial expression recognition	Yan Zuo (Department of Psychology, Hokkaido University), Yasuhiro Kawabata

* RMUTT: Rajamangala University of Technology Thanyaburi

口頭発表5B：色彩教育 15:00~15:45

5B-1	映画を色彩教育に取り入れる意義 - 色で読み解く映画の楽しみ方2: 実写映画編 -	松田博子(カラーコンサルタントスタジオ, 立命館大学非常勤講師)
5B-2	幼稚園児の塗り絵行動と色使いに見る子どもの色彩感覚	浅野(村木) 千恵, 谷口瑳理(北海道教育大学)
5B-3	色彩学の各種理論に基づく配色教材の提案: 研究構想	酒井英樹(大阪公立大学大学院生活科学研究科), 山下明美

■日本色彩学会第54回全国大会組織

大 会 長：篠田博之(本学会会長)

実行委員長：栗野由美

実 行 委 員：東 吉彦, 荒木紀久子, 井澤尚子, 岩井 彌, 大住雅之, 岡嶋克典, 小松原 仁, 鈴木香穂里,
遠山令子, 名取和幸, 日高杏子, 光武智子, 八木橋生輔, 若田忠之

オブザーバー：北畠 耀, 永田泰弘, 松田陽子

本部リエゾン：羽成隆司

学会事務局：〒166-0004 東京都杉並区阿佐ヶ谷南1-16-9 平野ビル3F

Tel & Fax : 03-5913-7079 e-mail : office@color-science.jp